

何故当社でLI-6400光合成蒸散測定装置の修理を行っているのか？

答えは2点あります。

一つの答えは、私が代理店で経営・技術対応を行っていたときは、LI-6400光合成蒸散測定装置の修理は90%以上、日本国内で修理や整備を実施して技術対応ができていましたが、退任後の2015年から海外に送り米国での修理が中心となり、簡易な処置以外日本での技術対応が停止したからです。

もう一つの答えは、私が以前に販売した機器は修理などの技術サービスも含めてご提供するとお伝えしていた研究者も多くいて、同時に日本でLI-6400光合成蒸散測定装置を含めた、LI-COR社機器の修理を行ってきた唯一の技術者として、現在もこれら機器を使用されている研究者を可能な範囲サポートしていきたいと考えたことです。

過去にLI-COR社代理店として会社経営を行っていました、機器販売と同時に修理を行うことは責任と考え日本国内での修理対応を行い、その実務知識を高めてきました、当初は知識面の不足から海外修理に依存する台数も多くありましたが、3年程度経過した時点から、95%以上は日本国内で対応できるようになりました。

その後2015年に退任すると、2015年以降は日本国内でのLI-COR社製品やLI-6400光合成蒸散測定装置の修理、整備が米国に送り修理することに切り替わり、日本の研究者の方々は海外修理費用や長期になった修理期間などで困惑する事態となりました。

一度は退任をしましたが、日本でこれらの技術的な対応ができるのは私だけなので会社を立ち上げ可能な範囲、機器の修理対応を行うことで研究者の補助ができればと思います。

理化学研究機器だけではなく他の商品の輸入販売商社は数多くあり輸入販売だけでメンテナンは海外送りにする貿易商社も数多くあります。しかし、研究で使用されるLI-6400光合成蒸散測定装置やLI-COR社の製品はその性質上、機器整備や校正点検などが必要な分析機器です。

LI-6400光合成蒸散測定装置の整備は1995年の発売当初から、専任技術者として唯一日本で対応し現在まで30年間の作業実績があります。

LI-6400光合成蒸散測定装置の構成品はCO₂/H₂O分析計を中心に冷却、攪拌装置や流量調整制御など多くのデータをもとに光合成速度を自動算出する分析計であり様々な装置規定値を調整整備することで誤差の少ない測定ができるようになります。

理化学機器の輸入販売は民生品消耗品と同じく、輸入して販売するだけ、利益だけ追及する商社から販売されることは有ってはいけないとこだと考えます。

販売後の修理の対応海外メーカーで行う方針で有れば、ただの輸入業者です。並行輸入でメンテに責任を持たない代理輸入業務と何ら変わりません、販売権利を得たからには日本での修理も関連部品の確保も十分に行ってこそその権利を行使できることになります。

もし、関係する修理も簡単な部分だけ行い、殆どのメンテナンスは海外メーカーに依存するのであれば、装置の質問に答えられず、装置不調に即座に問題個所の特定やその場での解消の可能性も無くなります。

販売だけで何も知識が増えません。これでは数倍の価格に設定して転売する意味を持たないことになります。

価格に見合う仕事を行わない商社は納入後の技術対応を必要とされる理化学機器を扱ってはいけないことになります。

LI-6400光合成蒸散測定装置は発売後30年が経過して、新型LI-6800が発売となり、一定の役目は終了してきているとは思いますが、高額機器でもあり有効に活用したい方々も多く存在すると思われます、当社へのご依頼数は以前よりは減少していますが、年間では相当数のご依頼があるので当面業務対応を致します。

以上の内容ですが、他のご質問がございましたらお問い合わせください。

2025年更新



トレッド合同会社

<http://www.ne.jp/asahi/tech/tread/>

〒064-0820 北海道札幌市中央区大通西24丁目2番-12 シティハウス円山1003号

e-mail Address koike@asahinet.jp

Tel 090-4621-9055